

池田保健所運営協議会開催結果報告書

令和8年度 第1回	日時	令和8年6月4日(木)	出席者	委員	14名	協議会 役員名	会長	白水 勝人
	場所	大阪府池田保健所2階 大会議室		職員	15名		副会長	中 祐次
傍聴者			0名	副会長	—			
議 事	議事の要点		委員の意見	保健所の回答			付記	
1 池田保健所事業運営について	○事業運営について説明		○たばこ対策について。ポイ捨てに関しては保健所はどのように対応しているか。	○ポイ捨てに関しては直接的な対応はないが、相談があれば、市町と連絡をとるなど協力して対応している。また啓発キャンペーンについても吸い殻拾いを含め市役所と協働して実施している。				
			○若年者の自殺や依存症などの対策について。保健所での具体的な対策を教えてください。	○市町をはじめ、地域の関係機関と連携しながら若年層の相談支援体制構築に努め、啓発などにも力を入れている。				
			○麻しんについて。今後管内で発生した場合にどのような対応が行われるか。	○発生届があった段階で疫学調査を行い、接触者等へも注意喚起を行っている。また医療機関にも機会をとらえて流行状況を周知するなどして迅速な対応ができるようにしている。				
2 事業紹介	1) 難病患者・慢性疾患児への災害対策 ～市立池田病院における局所停電時の充電支援体制整備～		○1)について。充電支援体制のデモンストレーションを実施した際に挙げた課題にはどのようなものがあるか。	○充電は2～3時間を要するため、その間の家族の待機場所について現在も調整中である。				
	2) 若年層のメンタルヘルス対策 ～ビジュアルコンテンツを活用した関係機関職員研修の開催～		○2)について(感想)。若年者のSOSをどう汲み取っていくか、ビジュアルを通して伝えることでわかりやすかったのではないかと思う。素晴らしいプロジェクトなので、今後もこのような企画をしてほしい。	—				